

第9回 西日本インカレ（合同研究会）専用企画シート

必ず「企画シート作成上の注意」をご確認いただき、ご記入をお願いいたします。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ キュウシュウサンギョウダイガク	フリガナ ショウガクブ	フリガナ マツカサゼミナール
九州産業大学	商学部	松笠ゼミナール

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
フリガナ チームタケ	フリガナ タケガワ リョウスケ	4
チームたけ	竹川 涼介	

研究テーマ（発表タイトル）

地元の魅力発信の研究～福岡県糟屋郡新宮町相島の事例～

1. 研究概要（目的・狙いなど）

私たちは大学で観光や地域振興について学んでおり、大学の近くで地域活性化に取り組む地域と連携することで、地元福岡県の観光資源を発信できないかと考えた。そこで、猫の島として世界的に有名となった九州産業大学から約 30 分の距離にある隣町の福岡県糟屋郡新宮町にある相島に目を付けた。私たちは若者にターゲットを絞り、動画制作を通じて相島の認知度向上を目的とし、調査を開始した。まずは相島の島民にヒアリングを行い、その声と若者の視点で新たに発見した魅力や島の問題などを加えて新宮町おもてなし協会にも協力を仰ぎ、「相島 P R 動画」を制作した。その結果新宮町おもてなし協会の公式ホームページに動画を掲載してもらうこととなった。今後研究の成果を確認していく。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

相島は猫の島で有名な小さな島で、人口約 260 人である。島内の飲食店は 5 か所、宿泊施設は今現在ない。また、島内には公共交通機関がないため、主要交通手段のひとつである自転車は、レンタルすることができる。2013 年に米 CNN サイトに世界猫 5 大スポットとして掲載されたことにより、相島の観光客は年々増加傾向にある。しかし、現地調査を行った結果若者の観光客が少ないと感じた。そこで若者の認知度を調査するために、福岡市の学生を対象にアンケート調査を行ったところ、相島の認知度は半数以上である一方、相島を訪れたことがあるのはそのうちの 1 割弱程度であった。また、認知しているうちの多くが猫の島というイメージを持っているということが分かった。

3. 研究テーマの課題

現状分析から、学生の相島に対する認知度は高いが、訪れたことがある人は少数であることが分かった。島民へのインタビュー調査により、観光客が猫に餌を与えてしまうことで、猫の生態系に悪影響を及ぼしてしまうという問題、また、猫を追いかけて観光客が島民の私有地に侵入してしまうという問題が分かった。しかし、相島を訪れる観光客のほとんどは猫との触れ合いを目的としている。アンケートの結果から、相島を認知している人たちは、相島について猫のイメージが強く、猫以外の観光資源が知られていないのではないかと考え、私たちは相島で猫以外の魅力を発見すべく、現地調査を行った。

その結果、若者向けの SNS 映えするスポットや新しくできたカフェなどの観光資源を発見した。以上のことから観光客に対して猫に関する問題の注意喚起を促進しつつ、若者へ向けた猫以外の観光資源もアピールするには、どのような動画を制作すれば良いのかを課題とした。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

課題を解決するためにSNS映えできるスポットや新しくできた飲食店などの観光資源をアピールし、若者向けのPR動画を制作する。また、動画を作る上で、文献からどのようにすると視聴者が飽きずに動画視聴できるかを研究し、制作した。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

【既存動画の分析】

現在新宮町おもてなし協会のHPに掲載されている動画の特徴は、文字やナレーションなどを多く利用している点や、動画内で相島の歴史や概要などを説明している点などが挙げられた。

【制作動画の工夫点】

「YouTube 成功の実践法則 53」参考に動画制作を行った。著書の中でもワンキーワードと行動指示をいれるというポイントを取り入れた。また、現在公開されている市のPR動画を分析したところ再生回数の多い動画は大半が1分～2分の動画であった。そのため、既存の動画が7分なのに対し、今回制作した動画は2分弱で制作した。

【現状把握のための取り組み】

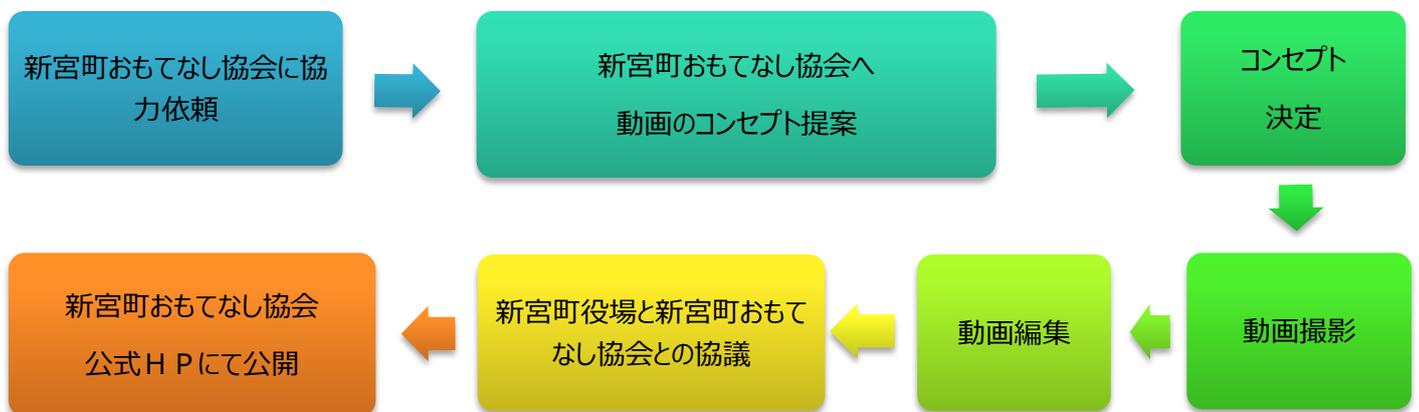
- 学生への相島認知度に関するアンケート調査（実施期間 2018年6月1日～15日）
- 相島へ訪問調査（2018年6月24日）
- 新宮町役場への聞き込み調査（2018年6月24日）
- 新宮町秋の大収穫祭イベント参加（2018年10月20日）
- 現在公開されているPR動画の分析

【動画製作における取り組み】

- 新宮おもてなし協会に協力要請（2018年5月～）
- 乗船客にアンケート調査（2018年6月24日）
- 貸出自転車による島周遊（2018年7月15日・25日・30日）
- さかなのしっぽに撮影要請・撮影（2018年8月3日・10日・25日・28日）
- 島カフェ相島に撮影要請・撮影（2018年8月3日・10日・25日・28日）
- 新宮町立相島小学校に撮影要請・撮影（2018年10月1日・10月9日）
- 文献を用いた動画制作の研究

以上のことを踏まえたうえでの動画制作

動画公開までの流れ



6. 結果や今後の取り組み

制作した動画は、新宮町おもてなし協会のホームページに11月15日に掲載される予定である（2018年11月11日現在）。今回の研究ではアンケートの結果から、福岡市に住む学生の相島に対する認知度は半数以上である一方、相島を訪れたことがあるのはそのうちの1割弱程度であることが分かった。また、認知しているうちの多くが猫の島というイメージを持っているとい

うことも分かった。相島に実際に訪れた結果、相島には猫以外の若者受けする魅力的な観光資源が数多くあった。それを踏まえ、若者の認知度向上、誘致を目的とした相島の魅力を発信するための動画を制作した。

今後の取り組みとしては、今回公開した動画の再生回数や、観光客の変化などを調査・分析し、地域振興にどのような変化をもたらしたか研究を行う。

7. 参考文献

木村博史 (2014) YouTube 成功の実践法則 53・ソーテック社

瀬戸内みなみ (2017) につぼん猫島紀行・イースト新書

[参考URL]

CNN (2013) 『5 places where cats outshine tourist attractions』

<<https://edition.cnn.com/travel/article/where-cats-outshine-sights/index.html>> (2018-05-03 アクセス)

Go! Hatto 登米無双 <<https://youtu.be/ueWeZKjb2wQ>> (2018年7月1日アクセス)

関門 PR ムービー「 COME ON ! 関門! 」 <<https://youtu.be/x0qYA53uSVA>> (2018年7月1日アクセス)

宮崎県小林市 移住促進 PR ムービー "ンダモシタン小林" <<https://youtu.be/jrAS3MDxCeA>> (2018年7月1日)

関市 P R ムービー「もしものハナシ」 <<https://youtu.be/AjRPdeHCzWA>> (2018年7月1日アクセス)
アクセス)

新宮 navi 新宮町おもてなし協会 <<http://shingu-navi.jp/>> (2018年5月3日)

●パワーポイント内に動画を使用されている場合、動画を使用しているスライドのページをご記入ください。

40 ページ

●発表時に使用する成果物 (例. 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査に使用したアンケート)

なし

【企画シート作成上の注意】 ※「第9回 西日本インカレ (合同研究会) 大会参加要項」も合わせてご確認のうえ、企画シートの作成を行ってください。

- ・本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。
- ・本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、翌年3月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。
- ・本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ・本企画シートは、作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。
- ・大会参加申込み時点から、チーム編成の変更 (チームの人数・交代など) は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ・企画内容は、未発表の (過去に他誌・HPなどに発表されていない) ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。
- ・商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。
- ・書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先 (使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など) を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。
- ・発表時に使用する成果物がありましたらご記入ください。記入がない成果物は大会当日使用することができません。また記入いただいた内容について、事務局から代表者の方に確認をさせていただきます。
- ・電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。